

事業の概要

事業実施事業者：株式会社ダイチュウ

事業実施場所：滋賀県長浜市高月町高月1254-1

1. 事業の目的

薪ボイラーはじめ、国産のバイオマスボイラーは、数量が少なく特注品のような製造方法で、まだまだ作り方を変えることで大きくコストダウンできる可能性があると考え、量産化、低価格化、長寿命化を図り、バイオマスボイラーの償却費を大きく低減し、地域内分散型のエコシステムの構築をめざす。

2. 事業の実施方法

- ① 缶体の低価格化・・・缶製造費を35万円から20万円へ
- ② 缶体の長寿命化・・・缶耐用年数を15年から25年へ
- ③ 効果検証のため実証試験・・・強度、耐腐食性など
- ④ 水平展開を意識した成長

低価格×長寿命によるバイオマスボイラーの導入費用対効果向上と水平展開による普及

3. 事業の効果

- ① 製品価格の低減
缶体部分を現在の40万円から20万円以下とし、多くの導入希望者が望む100万円未満の販売価格を達成を目指す。
- ② 長寿命化による訴求力向上
缶体を寿命化することで、薪ボイラーの耐用年数を長くし、費用対効果を向上させることで、顧客への訴求力を高めていきたい。
- ③ 他のチップやペレットなどのバイオマスボイラーの標準部材化
開発時から標準パーツを設定して設計を行くことで、製造数が増え、コストを下げる事が出来、バイオマスボイラーの低価格化に寄与できる。
- ④ 量産化を目指すメーカーが参考になる加工の手引き書を作成し水平展開
本事業で得られた金属加工のノウハウは原則公開する。今後量産に取り組むバイオマスボイラーメーカーが、量産に特有な加工方法に取り組むうえでの手法や留意事項などを手引書としてまとめ、株式会社森の仲間たち以外にも量産に取り組むメーカーが参考なる資料を作成する。